

—全道新人戦終了—

3年生が引退し、2年生が中心となり活動してきて、支部大会を勝ち抜いた19名が、9月21日(水)～23日(金)に帯広で開催された全道新人戦に参加してきました。台風の通過も心配されましたが、大会は無事に開催され、終了することができました。

大会初日、男女の4×100mRで準決勝進出を決める。2日目の男子400mHでは、丹野が予選・準決勝において59秒台の走りを見せる。残念ながら決勝進出はならなかったが、主将としての成長をみせる走りであった。男子100mにおいても成田が準決勝で敗退。決勝進出のチャンスがあっただけに惜しい。来年の高体連で決勝に進出するためには10秒台の走りが要求される。大会最終日には、女子砲丸投で大山が10m04の自己新記録を出し4位に入賞する。来年の高体連ではインターハイの可能性も高いため期待したい。

